

五常

3月15日防災フェスティバル開催

編集発行
コミュニティ協議会
広報委員会

人口
7,016人
世帯数
2,689世帯
平成21年3月現在

五常校区第六回防災訓練が、防災フェスティバルとして、快晴 春の陽気の3月15日(日)、五常小学校運動場で開催されました。

午前8時30分頃震度6強の大地震が発生し、五常校区でも大被害発生を想定した避難誘導訓練を実施しました。



消火訓練の様子

各地区から参加した人数は400名を越え、皆さんは一時避難場所(公園など)と二次避難場所(五常小学校)を明確に認識することが出来ました。

開会式では、竹内枚方市長をお迎えし「地震は必ず来る、普段の備え・訓練が大事です」激励をいただきました。



起震車による地震体験

会場での防災訓練に先立ち、枚方市消防団川越分団による「ポンプ操法訓練」の披露があり、その見事なポンプ捌きに会場の住民から大きな拍手が送られました。続いて本番枚方消防署の防災プロ集団による活気ある防災訓練が予定通り始まりました。

参加者は、4グループに分れ、4つのブースで25分ずつ、真剣に訓練に取組み、多くを学び体験しました。
①煙体験と地震体験 ②初期消火訓練
③救急救護(AED)訓練 ④給水訓練(水道局給水車)

消防署の奥野課長は、「内容の濃い訓練でした」皆さんは各ブースで学び体験したことを忘れずに、いざという時に活かして欲しい」と講評されました。多くの参加者が、「天気も訓練内容も良かった!」と言い寄って来ました。

防災訓練を無事に成功裏に終えることが出来ました。枚方消防署はじめ、参加機関の皆様深くお礼を申し上げますとともに、ご支援頂いた自治会長・理事長の皆様にご参加頂いた皆さんに深く感謝申し上げます。

実行委員長 山口楠夫



AEDの講習



アルファ化米の配布

卒業生を送る会

3月4日卒業生に贈る餅つきを例年とおりに行いました。今年は、卒業生からの要望もありみんなにお餅つきを体験してもらいました。杵がうまくお餅の上をつけなかったり、臼をたたいてしまったり、やさしすぎたり、力強くついたり、さまざまでしたが、はじめてついでみて重たかった、うまい、いろいろな声を耳にしました。卒業生には心を込めて作った紅白の餡餅を贈りました。また来年もがんばります。

コミュニティ協議会 倉 洋子



餅つきの様子

役員研修会行われる

五常校区の役員研修会が3月7日(土)に自治会等の代表者、コミュニティ協議会役員ご夫妻24名の参加を得て初めて実施されました。

最近、クリーンエネルギーや環境対策への関心が益々高まっています。今回関西電力㈱の協力を得て大飯発電所とエルガイアおおいの見学を通じて、電気の発電や送電方法、コスト及び原

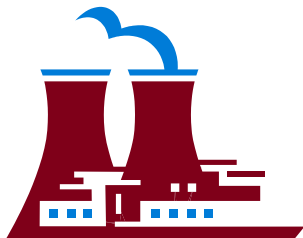


記念撮影の様子

子力発電の安全性等の知識向上に大いに役立てることが出来ました。



付近見取り図
コミュニティ協議会 奥長滋嘉



編集後記

今年度最後の「五常」となりました。毎回、地域特有のニュースなどを取り上げるよう努めております。慣れない編集のため読みにくいかと思いましたが、毎回ご愛読ありがとうございます。また以前のバックナンバーについても、下記五常校区コミュニティ協議会HPからご覧になれますのでよろしく願います。

21年度についても、新役員体制でコミュニティ活動に取り組んで参りますので、ご理解の上ご協力お願いいたします。また、新年度の活動予定などについては次号でご報告させていただきます。

